

- 計画策定の趣旨 全ての子ども・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる山形県の実現を目指す。
- 計画の位置づけ
 - 子ども基本法に基づく**子ども計画**
 - 子ども・若者育成支援推進法に基づく**子ども・若者計画**
 - 子どもの貧困解消に向けた対策推進法に基づく**子どもの貧困対策推進計画**
 - 次世代育成支援対策推進法に基づく**行動計画**
 - 子ども・子育て支援法に基づく**子ども・子育て支援事業支援計画**
- 計画期間 令和7年度から11年度までの5年間

- ①「やまがた子育て応援プラン」
- ②「山形県子ども・若者ビジョン」
- ③「山形県子どもの貧困対策推進計画」
- ④「山形県ひとり親家庭自立促進計画」
- ⑤「成育医療等に関する計画」（新規策定）



重視する視点

(1) 子どもを権利の主体として認識し、個性を尊重し、意見を施策に反映
～山形の子どもが、誰一人取り残されず幸せに成長できるように～

(2) 若者の希望を強力に応援
～山形の若者が、山形で希望を持ちながら暮らし続けられるように～

(3) 切れ目ない支援により笑顔で子育てできる環境を整備
～ライフステージに応じた多様な支援により、安心して子育てができるように～

(4) 地域のみんが子どもと子育て家庭に温かい社会を実現
～社会全体が自分たちを応援してくれていると感じられるように～

施策の推進方向 **施策の展開** **目指す社会**

【子ども・若者】
子どもの頃から郷土への愛着を持ち、個人として尊重され、安心して暮らすことができる環境づくり

若者が郷土で生きることに夢や希望を持ち、自身の力を十分に発揮できる環境づくり

【子育て当事者・家庭】
子どもを持つことを希望する者が安心して妊娠・出産し、子育てに伴う喜びを実感しながら子育てできる環境づくり

生まれ育った環境によって子どもの未来が左右されず、親子が幸せに成長できる環境づくり

【地域社会】
子育ての喜びを共有しながら県民総ぐるみで若い世代を応援する環境づくり

推進方策【赤字：重点的に取り組む施策】

1 郷土愛を持ち 健やかに成長するために

(1) **子ども・若者の意見・権利の尊重**
(2) 郷土への愛着と誇りの涵養
(3) 子ども・若者の自立に向けた支援
(4) **安心して過ごせる子どもの居場所づくり**

2 若者が山形で夢と希望を叶えるために

(1) 若者の所得向上
(2) **若者の活躍促進**
(3) 家族観の醸成
(4) **結婚支援の推進**
(5) **若い世代の移住・定住促進**

3 安心して山形で子どもを生み育てるために

(1) 妊娠・出産の希望実現
(2) **妊娠前から妊娠期、出産・子育て期までの切れ目ない支援**
(3) **多様な保育サービスの充実**
(4) 子育てや教育に係る経済的負担の軽減

4 困難を有する子ども・若者とその家族が未来を切り拓くために

(1) **子どもの貧困対策の推進**
(2) **ひとり親家庭への支援**
(3) **子どもへの虐待防止**
(4) 社会的養護等を必要とする子どもへの支援
(5) 社会参加に困難を有する子ども・若者とその家族への支援

5 子ども・若者、子育て当事者に温かい社会づくりのために

(1) **共働き・共育ての支援**
(2) **女性の就労・活躍支援**
(3) **地域で支える子育て支援の充実**
(4) 学校・地域・家庭の連携による教育の展開
(5) 子ども・若者、子育て当事者が安全・安心に生活できる環境づくり

主な事業展開

子ども・若者が意見を表明できる機会の確保し、意見を県づくりに反映する取組みの展開
＜山形県子ども会議＞ ＜若者の対話会＞（MeReal! YMeeting）


全ての子ども・若者が、安全で安心して過ごせる居場所づくりの推進


「やまがた わくわく体験ガイド」
「山形らしさ」に触れることができる体験情報の発信


若者による山形での多様な働き方や暮らしの魅力の情報発信


結婚・妊娠・出産・子育て・就労などのライフデザインの形成支援


結婚を望む人の希望が叶うよう出会いから成婚まで総合的な支援の展開


男女を問わず、性や妊娠に関する正しい知識を身につけ、健康管理を促す「プレコンセプションケア」を推進


不妊検査・不妊治療に取り組む夫婦等を支援し、妊娠・出産を支援する体制を充実
安心して妊娠・出産、子育てができるよう切れ目なく子育て家庭に寄り添う体制を整備
市町村と連携した産後ケア事業の支援


多様化するニーズに対応できる保育サービスの充実とそれを提供できる人材の育成・確保
山形県で保育士として働きませんか？ 現役保育学生インタビュー 憧れの保育士をめざして


ひとり親家庭が自立して、安定した生活をし、子どもが幸せに育ち、自立できるよう「ひとり親家庭応援センター」「ひとり親家庭就業・自立支援センター」における多様な相談支援体制の整備


児童虐待の未然防止対策の推進、児童虐待の早期発見・早期対応体制を強化。また、虐待を受けた子どもへの適切な保護、アフターケアの実施
山形県オレンジリボンキャンペーン


「社会的養育優先原則」と「パーマネンシー保障」の理念のもと全ての子どもが社会的に支えられ安心して生活できる環境の整備
ほろ里親


男性の育児・家事への参画が当たり前となり、男女とも仕事と家庭を両立できる体制を整備
パパママのための **男性育休準備セミナー**


固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンジャス・バイアス）の解消に向けた啓発


地域全体で子育て中の方を応援する気運醸成の取組みの推進
外出先でも安心して授乳・おむつ替えができるよう赤ちゃんほっと♡ステーションを登録


主な数値目標

項目	現状	目標値
若者委員を1名以上登用している県審議会等の割合	97.7%	100%
子ども食堂等子どもの居場所実施市町村数	26市町村	35市町村
項目	現状	目標値
山形若者交流ネットワークサイトアクセス数	114,392件	145,000件
婚姻率（20～44歳）	12.48	上昇
項目	現状	目標値
産後ケア事業の利用率	8.2%	15.0%
県内保育士養成校卒業生の県内保育施設就職率	81.8%	84.0%
項目	現状	目標値
里親等委託率	20.9%	30.2%
子ども家庭ソーシャルワーカーの資格取得者数	-	20人
項目	現状	目標値
やまがた子育て応援パスポート事業の満足度	77%	90%
赤ちゃんほっと♡ステーション応援寄附制度の寄附企業数	8社	10社

「こどもが笑顔の山形県」
「子育てするなら山形県」の実現